

パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報

2020年3月1日 198号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護



固い結束を見せる、クロハラトキ



ズグロハゲコウのカップル



ナンベイヒメウのオス(左)がメスに求愛中



オビモンドクチョウのカップル



雌牛(白)が雄牛(茶)に求愛中



コウカンチョウの親子 (左が子)



セスジキンノジコのカップル (左がメス)



ハトのカップル (左がオス)

自然は愛と生命の教材

原初の大自然が、生々しく息づくパンタナール。荒々しいと言え、畏怖を感じるほどに荒々しく、美しいと言え、我を忘れるほどに美しい。パンタナールの大地に身を置けば、創造主の心もかく激しく、かく深くあらわれるかと、新たな発見に驚いたり、自ずと賛美や感謝の念を抱くことがあるでしょう。

レダ基地を訪れた人々の口からは、自然の素晴らしさに感動したという感想が、普通に聞かれます。はじめは珍しい小鳥や花、獣や爬虫類に目を奪われ、カメラを向け、名を尋ね求め、少年少女の心を取り戻して行きます。そして探索が深まるにつれ、万物から発散される愛と生命力に魅せられて行きます。

ところで自然界(被造世界)は、愛と生命の教材がぎっしり詰まった宝庫です。少しご紹介しましょう。

●コウカンチョウ(紅冠鳥)は、頭部が赤く、愛らしい姿の小鳥です。でもよく観察すると、頭が茶色の個体がいることに気づくでしょう。オスとメスでしょうか? いいえ、親と子です。頭の茶色なのが子で、いつも親鳥に付いて行動し、親から餌をもらいます。与えても与えても、子はいくらでも食べてしまいます。忙しい子育てでも、傍目には甘ったるい光景です。

●クロハラトキが翼を高压電線に触れて墜落したときのことです。倒れたまま、痙攣する翼を突き伸ばして苦しむトキ。3羽の仲間が飛んできました。30分ほど経過した頃、倒れたトキがようやく立ち上がりました。それを見て安心したのか、仲間たちは再び餌を採り始めました。その間、ずっと寄り添い、見守っていた仲間は、家族だったのかも知れません。

●ある年の2月14日、リアチョの手前に2頭の牛がいました。雄牛と雌牛です。雌牛が雄牛に盛んにすり寄り、求愛の真っ最中でした。ところが雄牛が全くその気になりません。かと言って、その雌を嫌がっているようでもありません。雌牛の発情期間は半日ほどしかないのに...放牧では人工授精をしません。2頭が自然に結ばれるのを待つしかないのです。

レダ基地スナッフ



岩澤所長がゲストにレダの活動を紹介する。1月16日



来園したゲスト夫妻を歓迎する岩澤所長(中央)。1月16日



ゲスト(左の2人)歓迎のケーキカット。1月16日



滝川君(左)と川久保君がエビを相続。



荷下ろしを手伝う友保君(右)。1月17日



大きい池に稚エビを移す友保君。1月23日



小さい池のエビを取り出す作業。1月23日



エビフライの試作。レダ1月15日



10cm超に成長した稚エビ。1月23日



友保君(左)歓送のケーキカット。1月23日



荷下ろしを手伝う江頭君。1月23日



竹内君 上山君 大和田氏 川久保君
上山勝吾郎君の出発を見送る。2月3日



エビの世話をする滝川君と川久保君。1月28日



小橋氏が開発した食品の試食会。

広大な日陽園には多様な可能性がある！

鎌倉有実（かまくらゆみ）さんは、昨年第19回国際協力青年奉仕隊の一員としてグアラニ村などで活動し、9月3日、レダに到着しました。その後もレダに残って約2か月間、様々な奉仕作業に熱心に取り組みました。何事にも積極的にチャレンジする姿が初々しく、てきぱきとしたリーダーシップも印象的でした。



養殖池でパクーの追い込み。9月4日

Q… ずばり、レダの印象は？

A… 生活インフラが整っていることです。想像以上に、生活環境が整っていて驚きました。

自然環境としては、星空がきれいなこと。条件が合えば、とてもきれいな星空が見えます。また日中は鳥の鳴き声がよく聞こえること。部屋の中でも聞こえてくるほど、とてもにぎやかです。

もう一つ、空気が乾燥していることも挙げられます。晴れている日、屋外に洗濯物を干しておく、すぐに乾きます。（厚手のジーンズは2時間もあればパリパリに）シャワーを浴びた後、ドライヤーで髪を乾かす必要がないほどです。

Q… レダで担当したことは？

A… 食事の準備（現地の台所スタッフと一緒に



台所スタッフと共に食事の準備をする（中央が鎌倉さん）

に）、魚肉加工の工程を撮影した動画の編集（小橋先生の加工工房にて）、魚の加工品に関する書類整理、リネンの整理、公館・セミナーハウス等の清掃などです。

Q… レダで最も苦心したことは？

A… 蚊と暑さです。蚊取り線香を使用しても、蚊に刺される場面が多くありました。また日中の屋外では日差しも強く、強い風が吹いて砂ぼこりが舞いやすいのです。日焼け・砂ぼこり対策として、屋外ではマスクを着用していました。

Q… レダで最もうれしかったことは？

A… うれしいとは少し違うかも知れませんが、日陽園内のまだ開拓されていない場所へ行ったときのことが印象に残っています。日陽



筆者にインタビューする鎌倉さん。10月25日



岩澤所長から日陽園の広大な土地について説明を受ける。



日陽園の草原に立つ鎌倉さん。2019年10月24日

園は8万ヘクタール（東京23区とほぼ同じくらい）の面積ですが、その中で、開拓され、生活できるような場所は全体的にみると、まだまだ限られています。滞っていたレダ基地から日陽園の端まで行くとなると、車で約1時間ほどかかります。目の前にずっと広がっている自然林を見ながら、日陽園の広大さに圧倒されるとともに、ここには多様な可能性があるので、

Q… 将来の抱負をどうぞ。

A… 先生方、青年たち、様々な人と繋がりを、協力しながら、どんな形であれ、レダに貢献できるようなことになること。

Q… 日本の皆様へ一言、何でもどうぞ。

A… レダの魅力は、写真や言葉だけではよく伝わらないことばかりです。ぜひ、レダへ行つて、ご自身で体験してみたいです。

第21回パンタナール一日研修会ご案内

第21回パンタナール一日研修会（ワンデイセミナー）を左記の要領で開催いたします。

日時…3月28日（土） 10時受付、17時終了予定

会場…国立オリンピック記念青少年総合センター、センター棟4階403室（小田急線参宮橋駅徒歩7分、または渋谷駅西口40番乗場よりバス、代々木五丁目下車）

参加費…2000円（昼食を含む）当日受付にて。

参加を希望される方は、ファックスまたはメールで、下記の当法人事務局宛てお申し込みください。（応募用紙の請求も同事務局へ）

共催…一般社団法人南北米福地開発協会、NPO法人 地球の緑を守る会

プログラム（予定）

●「レバレンド・ムーンの思想とレダ開発」講師…柴沼邦彦「当法人理事」

●「レダと日本における植樹活動」講師…高津啓洋「NPO法人地球の緑を守る会代表理事」

●「レダプロジェクトの展望（仮）」講師…中田欣宏「当法人代表理事」

●プレゼンテーション…島田賢二「青年局長」

●レポート…レダから最近帰国した青年ボランティア、レダ基地スタッフなどによる体験報告。

●分科会…各講師を囲んで、質疑応答、感想発表ほか、親しく懇談する時間があります。



桜咲くオリンピック記念青少年総合センター

二十四節気

まもなく春ですね。ところで2月の立春は何だったのでしょうか？天文学によつて、冬至、夏至、春分、秋分の時刻が正確に求められ、一年を四等分することができまふ。各部分はおおよそ三か月。これらをそれぞれ二等分すると、立春、立夏、立秋、立冬の時刻が求まります。これで、一年が八等分されました。さらに各部分を三等分すると、一年が二十四等分され、二十四節気が求まります。

二十四節気は、太陽と地球の運行から決まるもので、月の運行とは無関係です。したがって太陽暦では二十四節気の訪れが、毎年近い日時となり、季節感と比較することには意味があります。例えば「『暦の上ではもう春』だがまだまだ寒い」などと。

他方、旧暦は太陰暦と太陽暦とを組み合わせたものです。暦の上での太陽の運行日時が、年ごとに異なるので、二十四節気を知るには、権威ある暦を年ごとに求めることになります。昔の篤農家は、二十四節気から中・長期の段取りをし、自然現象から直近の農作業のタイミングを計りました。「○○の花が咲き始めたから○○を準備する」というように。

そもそも太陽、地球、月をはじめ、天体の運行は、自然数（正の整数）だけでは表現できません。宇宙をつかさどる数のほとんどは無理数なのです。自然数だけで成っている暦は、陰暦も陽暦も、どこかで無理が生じます。そこで、うるう月、うるう日、うるう秒などを設けることにより、当面の時間調整を図ります。それでも暦が破綻する場合には、改暦をすることが、特に旧暦では過去に何度もありました。

2020年3月5日の節気 (Wikipediaより)

3月5日…啓蟄…冬籠りの虫が這い出る

3月20日…春分…太陽が黄経0度を通過する

4月4日…清明…万物がすがすがしく明るく美しい

4月19日…穀雨…田畑の準備が整い、春の雨が降る

5月5日…立夏…春が極まり夏の気配が立ち始める

5月20日…小満…万物が成長して一定の大きさに



一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口3-11-15

岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821

FAX: 044-829-2820

支援金振込口座: ゆうちょ銀行

記号10280 番号61349751

一般社団法人 南北米福地開発協会

E-メール: office@asd-nsa.com

ホームページ: https://asd-nsa.com

Facebook: https://www.facebook.com/ledaproject.jp/

会員の皆様へ

会員の皆様には、周囲の方々にレダ・プロジェクトを紹介し、入会の案内をしていただければ幸いです。

紹介用の小冊子、および入会申込書は、左記の事務局にお申しつけください。

入会申込は、右のQRコードから、グーグルフォームでも行えます。パソコンでは、下記のURLにアクセスしてください。



<https://asd-nsa.com/nk/>

紹介用パンフレット



レダ・プロジェクトをお知り合いに紹介されるとき、紹介用の小冊子やパンフレットをご利用いただけます。

小冊子は、左記の事務局にお申しつけください。

パンフレットは、ホームページからもダウンロードできます。

<https://asd-nsa.com/sk/>